

れいわ ねんどぶんきょうくしょうがいしゃちいきじりつしえんきょうぎかい
令和5年度文京区障害者地域自立支援協議会
だい かいしょうがいてうじしゃぶかい しだい
第2回障害当事者部会 次第

れいわ ねん がつ にち きん ごぜん じ ごぜん じ
令和6年1月19日(金) 午前10時から午前12時
ぶんきょう かい しょうがいしゃかいかん
文京シビックセンター3階 障害者会館C

1 かいかいあいさつ
開会挨拶

2 じこしょうかい しりょうだい ごう
自己紹介 【資料第0号】

3 ぎだい
議題

(1) それぞれの かつどうほうこく いけんこうかん しりょうだい ごう だい ごう
活動報告、意見交換 【資料第1号、第2号】

(2) しょうがいふくしか こころ かいいていあん しりょうだい ごう
障害福祉課より 「心のバリアフリーハンドブック」改訂案について 【資料第3号】

(3) はっぴょうかい
発表会について

4 その他

はいふしりょう
【配布資料】

しりょうだい ごう れいわ ねんどぶんきょうくしょうがいてうじしゃぶかい いんめいぼ こうしん
資料第0号 令和5年度文京区障害当事者部会 委員名簿(更新)

しりょうだい ごう じぜん おこな かつどう
資料第1号 事前に行ったそれぞれの活動について

しりょうだい ごう かつどうほうこく
資料第2号 それぞれの活動報告

しりょうだい ごう こころ かいいていあん
資料第3号 「心のバリアフリーハンドブック」改定案について

令和5年度 文京区障害当事者部会 委員名簿(更新)

やくしよくめい 役職名	いいんめい 委員名	しょうがいしゆべつとう 障害種別等
きようぎかいかいちよう 協議会会長	たかやま なおき 高山 直樹	とうようだいがく ふくししやかい がくぶ きようじゆ 東洋大学 福祉社会デザイン学部 教授
きようぎかいふくかいちよう 協議会副会長	しむら けんいち 志村 健一	とうようだいがく ふくししやかい がくぶ きようじゆ 東洋大学 福祉社会デザイン学部 教授
いいん 委員	こうの たかし 河野 孝志	しんたいしょうがい しかく 身体障害(視覚)
	ちくま せいじ 竹間 誠次	ちてきしょうがい 知的障害
	ながの えいいちろう 永野 栄一郎	ちてきしょうがい 知的障害
	なかやま まさみ 中山 雅美	せいしんしょうがい 精神障害
	やなぎさわ ゆみこ 柳澤 由美子	せいしんしょうがい 精神障害
	よしだ ゆきこ 吉田 由紀子	しんたいしょうがい したたい 身体障害(肢体)
くいいん 区委員	はしもと じゆんいち 橋本 淳一	しょうがい ふくし かちよう 障害福祉課長

じむきよく 事務局	せき りょうた 關 亮太	ぶんきようくしょうがいしやきかんそうだんしえん 文京区障害者基幹相談支援センター
	あらかだ ひろこ 荒木田 紘子	
	かわい みなこ 河井 美奈子	
	はやし りえ 林 里江	

じぜん おこな かつどう
事前に行ったそれぞれの活動について

第1回障害当事者部会にて

- 地域と共に関わる活動へのボランティア参加や他部会の傍聴を行い、その内容を当事者としての立場からの感想や意見と共に第2回当事者部会で報告する。

それぞれ活動への参加・傍聴にご協力いただきました

さんか

ぼうちょう

おこな

かつどう

参加・傍聴を行った活動について

ぼうちょうぶかいめい 傍聴部会名/ さんかかつどうめい 参加活動名	そうだん ちいきせいかつしえん 相談・地域生活支援 せんもんぶかい 専門部会	しゅうろうしえんせんもんぶかい 就労支援専門部会	けんりようごせんもんぶかい 権利擁護専門部会	こうぼう ハートフル工房
ひ 日にち	がつ にち 11月27日	がつ にち 11月30日	がつ にち 12月11日	がつ にち 12月19日
じかん 時間	14:00-16:00	14:00-16:00	10:00-12:00	11:00-13:00
ばしょ 場所	しょうがいしゃかいかん 障害者会館A+B	しょうがいしゃかいかん 障害者会館A+B	くみん 区民センター2A	ちか かい シビック地下2階 くみん 区民ひろば

かつどう さんか ぼうちょう いいん
それぞれ活動に参加・傍聴した委員へ、
じぜん じむきょく おこな
事前アンケートとして事務局がインタビューを行いました。

ないよう
アンケート内容

- たぶかいぼうちょう かた しつもん どうじしゃ めせん た ぎろん
①【他部会傍聴した方への質問】当事者の目線に立った議論がされていきましたか？
- かつどうさんか かた しつもん しょうがい ちいき しゅうち
【活動参加した方への質問】障害のことを地域に周知されるイベントになっていましたか？
- さんか ば ふんいき
②参加した場の雰囲気はいかがでしたか。
- ごうりてきはいりょ
③合理的配慮について
- さんか ぼうちょう はいりょ かくにん
(1) 参加・傍聴するにあたっての配慮してほしいことがあるかの確認がありましたか。
- はいりょ ねが ばあい はいりょ
(2) 配慮をお願いした場合は、配慮をしてもらえましたか。
- しつもんいがい き あら まな おし
④ここまでの質問以外で気づいたこと、新たに学んだことがあれば、教えてください。
- ほんじつ かんそう おし
⑤本日の感想を教えてください。

かつどうほうこく それぞれの活動報告

※部会ではこの資料と同じ内容のまま、大きくした資料を使用します。

◆ 相談・地域生活支援専門部会

○日 時：11月27日（月）14:00-16:00

○場 所：障害者会館A+B

○活動について：相談支援体制や地域生活を支える仕組みについて検討する部会です。

今年度は支援を円滑に引き継いでいく方法及び暮らしをサポートする仕組みについて検討をしています。

○傍聴したこと：第2回の部会を傍聴しました。

○傍聴した委員：3名

○アンケート回答

① 当事者の目線に立った議論がされていましたか？

A：65才問題などの一部は当事者視点からの意見でもある議論がなされていた。

B：議論がなされていた。

C：議論がなされていた。

② 参加した場の雰囲気はいかがでしたか。

A：障害当事者部会とは雰囲気が違うが、良い議論を行っている時間だった。

B：ちょっと時間が足りないように思えた。できれば傍聴している人達の意見も発言できる時間があっても良いなと思いました。

C：楽しかった。

③ 合理的配慮について

(1) 参加・傍聴するにあたっての配慮してほしいことがあるかの確認がありましたか。

A：確認があった

B：確認があった

C：確認があった

(2) 配慮をお願いした場合は、配慮をしてもらえましたか。

A: 配慮してほしいことをお願いした。点字が間に合わなかったのは仕方ないことだったが、時間的余裕があれば点字資料が欲しかった。

(点字資料が間に合わない為、事前に資料内容の説明が行われた)

B: 配慮してほしいことがないので、お願いをしていない。ただ会場音声聞き取りに良かった。

C: 資料番号1. 2. 3と案内があったが、一緒に綴じられていたので、ページ番号を振って、ページ数で案内して欲しかった。付き添い人がサポートしてくれたが、沢山の資料の中から探すのに時間が掛かってしまった。

④ ここまでの質問以外で気づいたこと、新たに学んだことがあれば、教えてください。

A: 障害当事者部会以外の部会を知って、委員の人数が多いなと思った。この人数の意見をまとめるのも大変だなと思った。

B: 情報共有の大切さ。サービス移行の流れの簡素化。サービスが変わるのはいつなのか、65歳を迎える前の当事者自身にもできる準備があるのではないかと考えた。

C: 移動支援は65歳になっても利用できることを知り、安心した。知っているサービス、話だったので興味深かった。

⑤ 本日の感想を教えてください。

A: 委員の皆さんが活発に意見を出す良い会議だと思った。

B: 充実した時間だった。支援者として周囲の意見をまとめていたと思いました。議論に出ている「話し合い員」になれるなら自分自身がなってみたいなと思いました。

C: 移動支援の話は自分が利用しているサービスの話だったので面白かった。

◆ 就労支援専門部会

○日 時：11月30日（木）14:00-16:00

○場 所：障害者会館A+B

○活動について：一般就労の推進と福祉的就労の充実について検討する部会です。今年度は短時間雇用の周知啓発及び地域の先事例について検討をしています。

○傍聴したこと：第2回の部会を傍聴しました。

○傍聴した委員：1名

○アンケート回答

① 当事者の目線に立った議論がされていきましたか？

議論がなされていた。

② 参加した場の雰囲気はいかがでしたか。

前半はよくわからなかったが、後半の内容（ひきこもり支援）についてはそう感じた。

③ 合理的配慮について

(1) 参加・傍聴するにあたっての配慮してほしいことがあるかの確認がありましたか。

確認はとくになかった。

(2) 配慮をお願いした場合は、配慮をしてもらえましたか。

歩行器で来所した。長テーブルの一番端の席を案内され、歩行器も横付けされていた。

④ ここまでの質問以外で気づいたこと、新たに学んだことがあれば、教えてください。

シンポジウムを毎年開催されているとは知らなかった。催し物は好きなので来年は参加したい。

ひきこもり支援の話から、短い時間（15分）でも働けることを知った。

⑤ 本日の感想を教えてください。

部会に参加したことで知らないことを知る機会が得られて良かった。

◆ 権利擁護専門部会

○日 時：12月11日（木）10:00-12:00

○場 所：区民センター2A

○活動について：障害者の権利擁護の取り組みや虐待を予防するための仕組みについて検討する部会です。今年度は権利擁護制度の利用促進及び関係機関との連携について検討をしています。

○傍聴したこと：第2回の部会を傍聴しました。

○傍聴した委員：1名

○アンケート回答

① 当事者の目線に立った議論がされていきましたか？

議論がなされていた。

② 参加した場の雰囲気はいかがでしたか。

もう少し時間が長かったらよかった。テーマによるとは思うが、本日のテーマだともう少し長い方がよいのではないか。

③ 合理的配慮について

(1) 参加・傍聴するにあたっての配慮してほしいことがあるかの確認がありましたか。

確認がなかった。

(2) 配慮をお願いした場合は、配慮をしてもらえましたか。

配慮してほしいことがないので、お願いをしていない。

④ ここまでの質問以外で気づいたこと、新たに学んだことがあれば、教えてください。

一人一人ケースが違うため、オーダーメイド感覚で細やかな支援をすることが大事なのではと感じた。とても良い案を出されている方がいたため、絵に描いた餅にならないよう実際に行動に移して頂けたらと思う。支援してほしい事が年月と共に変わると思うので、こまめに本人に、聞き取り調査等行うことが大事と感じた。

⑤ 本日の感想を教えてください。

自分や他の関わっている方々と重なる部分があると分かったので、参考にさせていただくことが多かったです。精神障害を持つ人は心の安定が生活の安定につながるということで、自分にとって安心できる場所やリラックスできる居心地の良い場所の必要性をつくづく感じた。

◆ ハートフル工房

○日 時：12月19日（火）11:00-13:00

○場 所：シビック地下2階 区民ひろば

○活動について：ハートフル工房は、障害者施設の商品販売会です。

障害者雇用や就労への理解を深めるとともに、区内障害者施設の工賃アップ、
 障害者の就労意欲の喚起向上を図ることを目的として、障害のある当事者の
 方々が店員となって販売しています。

○参加したこと：ランチタイムイベントとして、電子オルガン演奏がありました。会場に来たお
 客様にハートフル工房とイベントの案内とハートフル工房のチラシを配りま
 した。

○参加した委員：1名

○アンケート回答

① 障害のことを地域に周知されるイベントになっていましたか？

障害のことを地域に周知されるイベントになっていた。

② 参加した場の雰囲気はいかがでしたか。

当事者委員と事務局の二人だったので、忙しかった。あともう一人いたらと思いました。

販売会のチラシを配っていたが、そのまま通り過ぎてしまう人がいたり、何のチラシを配っているのかわかりにくかったので配りづらさを感じました。

ティッシュなら受け取ってくれたかもしれない。チラシだったから内容についてお客様（区民）から話しかけられたような気がする。

看板を首から下げたりして、何をしている人かわかりやすくすると配りやすかった。

③ 合理的配慮について

(1) 参加・傍聴するにあたっての配慮してほしいことがあるかの確認がありましたか。

確認があった。

(2) 配慮をお願いした場合は、配慮をしてもらえましたか。

イスを用意してもらった。用意してもらっていてよかった。

④ ここまでの質問以外で気づいたこと、新たに学んだことがあれば、教えてください。

知っている人が来ていて、声をかけてもらった。

チラシの文字が小さくてわかりづらかった。

(ハートフル工房会場で行われる) 昼の演奏会のことがよくわからなくて、戸惑った。

⑤ 本日の感想を教えてください。

楽しかった。また自分もやってみたいと思った。

傍聴した部会	①当事者の目線に立った議論がされていましたか？	②参加した場の雰囲気はいかがでしたか。	③合理的配慮について (1) 参加・傍聴するにあたっての配慮してほしいことがあるかの確認がありましたか。	(2) 配慮をお願いした場合は、配慮をしてもらえましたか。	④ここまでの質問以外で気づいたこと、新たに学んだことがあれば、教えてください。	⑤本日の感想を教えてください。
相談・地域生活支援専門部会	65才問題などの一部は当事者視点からの意見でもある議論がなされていた。	障害当事者部会とは雰囲気が違うが、良い議論も行っている時間だった。	確認があった	配慮してほしいことをお願いした。点字が間に合わなかったのは仕方ないことだったが、時間的余裕があれば点字資料が欲しかった。(点字資料が間に合わない為、事前に資料内容の説明が行われた)	障害当事者部会以外の部会を知って、委員の人数が多いなど思った。この人数の意見をまとめるのも大変だなと思った。	委員の皆さんが活発に意見を出す良い会議だと思った。
	議論がなされていた。	ちょっと時間が足りないように思えた。できれば傍聴している人達の意見も発言できる時間があったても良いなと思いました。	確認があった	配慮してほしいことがないので、お願いをしていない。ただ会場音声が聞き取りにくかった。	情報共有の大切さ。サービス移行の流れの簡素化。サービスが変わるのはいつなのか、65歳を迎える前の当事者自身にもできる準備があるのではないかと思った。	充実した時間だった。支援者として周囲の意見をまとめていたと思いました。議論に出ていた「話し合い員」になれるなら自分自身がなってみたいなと思いました。
	議論がなされていた。	楽しかった。	確認があった。	資料番号1. 2. 3と案内があったが、一緒に綴じられていたので、ページ番号を振って、ページ数で案内して欲しかった。付き添い人がサポートしてくれたが、沢山の資料の中から探すのに時間が掛かってしまった。	移動支援は65歳になっても利用できることを知り、安心した。知っているサービス、話だったので興味深かった。	移動支援の話は自分が利用しているサービスの話だったので面白かった。
就労支援専門部会	なされていた。	前半はよくわからなかったが、後半の内容(ひきこもり支援)についてはそう感じた。	確認はとくになかった。	歩行器で来所、長テーブルの一番端の席を案内され、歩行器も横付けされていた。	シンポジウムを毎年開催されているとは知らなかった。催し物は好きなので来年は参加したい。引きこもり支援の話から、短い時間(15分)でも働けることを知った。	部会に参加したことで知らないことを知る機会が得られて良かった。
権利擁護専門部会	議論がなされていた。	もう少し時間が長かったらよかった。テーマによるとは思うが、本日のテーマだともう少し長い方が良いのではないか。	確認がなかった。	配慮してほしいことがないので、お願いをしていない。	一人一人ケースが違うため、オーダーメイド感覚で細やかな支援をすることが大事なのではと感じた。とても良い案を出されている方がいたため、絵に描いた餅にならないよう実際に行動に移して頂けたらと思う。支援してほしい事が年月と共に変わると思うので、こまめに本人に聞き取り調査等行うことが大事と感じた。	自分や他の関わっている方々と重なる部分があると分かったので、参考にさせていただくことが多かった。精神障害を持つ人は心の安定が生活の安定につながるということで、自分にとって安心できる場所やリラックスできる居心地の良い場所の必要性をつくづく感じた。